

国立大学法人京都大学の中期計画 新旧対照表

現 行		変 更 案		変更理由								
<p>(前略)</p> <p>【4】理工系分野において、理工系人材育成戦略等を踏まえ、博士課程教育リーディングプログラムや<u>卓越大学院プログラム</u>（仮称）の活用等により、俯瞰力・創造力等を育成する教育内容を充実させ、社会に貢献する実践的能力を身に付けた人材を育成する。また、国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センターにおいて、教養・共通教育から学部・大学院の専門教育までを通じた情報・統計・数理の全学的教育基盤を構築し、我が国を支えるトップレベルの人材を育成する。人文社会系分野においても同様に、高い適応能力を身に付けた人材を育成する。</p> <p>(中略)</p> <p>【82】優秀で意欲のある留学生を確保するため、「<u>留学生リクルーティングオフィス</u>」（仮称）を設置し、各国の教育事情等の調査分析を踏まえた戦略的な広報・誘致活動を行う。</p> <p>(中略)</p> <p>別表（収容定員）</p> <table border="1"> <tr> <td>学部</td> <td>医学部 <u>1,089人</u> (うち医師養成に係る分野<u>638人</u>)</td> </tr> <tr> <td>大学院</td> <td>(略)</td> </tr> </table>		学部	医学部 <u>1,089人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>638人</u>)	大学院	(略)	<p>【4】理工系分野において、理工系人材育成戦略等を踏まえ、博士課程教育リーディングプログラムや<u>卓越大学院プログラム</u>の活用等により、俯瞰力・創造力等を育成する教育内容を充実させ、社会に貢献する実践的能力を身に付けた人材を育成する。また、国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センターにおいて、教養・共通教育から学部・大学院の専門教育までを通じた情報・統計・数理の全学的教育基盤を構築し、我が国を支えるトップレベルの人材を育成する。人文社会系分野においても同様に、高い適応能力を身に付けた人材を育成する。</p> <p>【82】優秀で意欲のある留学生を確保するため、「<u>国際アドミッション支援オフィス</u>」を設置し、各国の教育事情等の調査分析を踏まえた戦略的な広報・誘致活動を行う。</p> <p>別表（収容定員）</p> <table border="1"> <tr> <td>学部</td> <td>医学部 <u>1,093人</u> (うち医師養成に係る分野<u>642人</u>)</td> </tr> <tr> <td>大学院</td> <td>(同左)</td> </tr> </table>		学部	医学部 <u>1,093人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>642人</u>)	大学院	(同左)	<p>○プログラム名称が確定したことによる変更。</p> <p>○組織名称が確定したことによる変更。</p> <p>○医学部医学科の研究医養成のための入学定員増による変更。</p>
学部	医学部 <u>1,089人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>638人</u>)											
大学院	(略)											
学部	医学部 <u>1,093人</u> (うち医師養成に係る分野 <u>642人</u>)											
大学院	(同左)											